

あら たま
新玉地区

人口: 11,231人(高齢化率28.6%)
世帯数: 6,620世帯

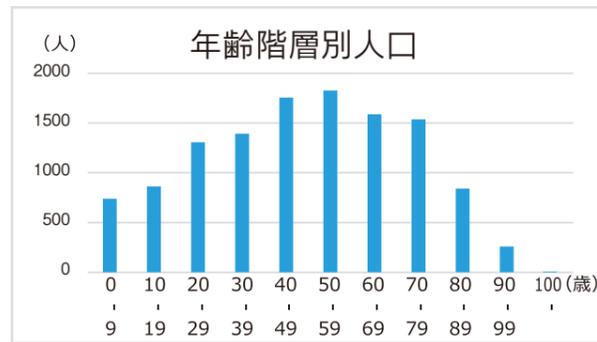


【地区の特色】

新玉地区は、松山市の陸の玄関口JR松山駅を中心に東西南北に広がっている。西側地区は農・商・住宅地であり文化遺産も多い。東側地区は商工地域とともに都市型に発展しており、両地区の生活環境が相まって文化度も高い。特に組織間での連帯感が強く、調和のとれた地区である。



日本唯一のダイヤモンドクロス(大手町)



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	地区の弱み	福祉課題
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館が地区の中心地にあるのでみんなが集まりやすい ・交通の便が良い ・住宅地では顔見知りも多く声かけがしやすい ・地域の一体感がある ・地区内の各団体と連携が取れている ・防災大会への参加者が多い ・防災の意識が高い ・住環境が整っている(病院、スーパー、食事所、文化施設など) ・地域の広報誌が充実している ・災害が少ない ・コミュニティーセンターがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・マンションの住人等地区のコミュニケーションが少ない ・サロン等への男性の参加が少ない ・商店が減っている ・商業地域なので住宅地が少ない ・危険箇所がある(宮前川処理場附近) ・災害のとき集合場所が少ないので遠くていけない(高齢者等) ・独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加 ・後継者や担い手不足 ・空き家が増加している ・一部地域によっては住居からスーパー等が遠く、高齢者等の買い物が不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・中心地のためマンションが多く、住民間の交流が少ない ・オートロックマンションや外出しない高齢者の安否確認が難しい ・緊急連絡先になりたくない家族等、身寄りの無い高齢者がいる ・関わってほしくない独居高齢者がいる ・見守りの対象とならない高齢者夫婦が心配 ・日中独居や近くに家族がいる高齢者の安否確認 ・高齢者や子ども等はフライブルク通りを渡るための地下道が利用しづらい(体力面・防犯面)

新玉地区社会福祉協議会 新玉に 笑顔の福祉 広げよう

構成団体	地区民協・公民館・自治連合会・まちづくり協議会・食生活推進協議会・高齢クラブ連合会 青少年健全育成連絡協議会・交通安全協会・ボーイスカウト・小学校・中学校
主な取り組み	活動内容
れんげ草まつり	毎年4月に地区の畑をお借りして、新小学1年生と高齢者など地域の方が集まり、沢山のれんげの花に囲まれ、かんむりや首飾りなどを作り、交流を深めています。
ふれあい料理教室	年に5回、地域の高齢者と一緒に調理し、食事やゲームなどで交流を図っています。
福祉講座や研修会の開催	高齢者の生活に関するテーマに沿った講演を年2回実施しています。また、福祉施設等への見学を1日研修として行っています。

年末独居高齢者訪問(12月)

年末にボーイスカウトと一緒に独居高齢者を訪問しています。地域の小中学生が祖父母に宛てた敬老作文「おじいさんおばあさんお元気ですか」(冊子)と、ボーイスカウト手作りのプレゼントを配布しています。毎年の訪問を高齢者はとても楽しみにしています。



<地区社協が目指すもの>

JR松山駅周辺では開発が進んでおり、地区の環境や景観も大きく変わっています。JR予讃線の高架化事業は令和6年秋には完了し、東西交通の安全性と利便性が向上して、今よりもっと住みやすくなります。今後、駅周辺の開発が進むと人の交流や人口増加も予想され、益々魅力ある地域へと変化する事でしょう。地区には、文化とスポーツの拠点となる松山市総合コミュニティセンターがあります。また、憩いの場でもある松山総合公園にも隣接した地域です。地区社協は「新玉に 笑顔の福祉 広げよう」の理念のもと心豊かな地域を目指します。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	25名 2名	■町内会・自治会・区長会等	24団体
	■まち協の設立	平成27年度	■高齢クラブ	5クラブ
		■子ども会	9団体	
		■自主防災組織	4組織	

松山の玄関口となるJR松山駅があり、そこを拠点とし市内各地へと移動できる交通の利便性が良い地区です。マンションが立ち並び住民間の交流が少ないことや、高齢者世帯が増加し空き家が目立つなど課題を抱えていますが、各団体の組織力と地域住民相互の連携によって日々の暮らしが展開されています。「年末独居高齢者訪問」は、独居高齢者にとって地域の一員であることを確認できる機会であると共に子どもたちにとっては毎年、敬老作文を書くことで年長者を敬う気持ちや他者を思いやる豊かな心の醸成につながっています。また、子どもの遊び場も充実しており、子育て世帯にとっても「子どもの健やかな成長を育む」には最適の環境といえるでしょう。

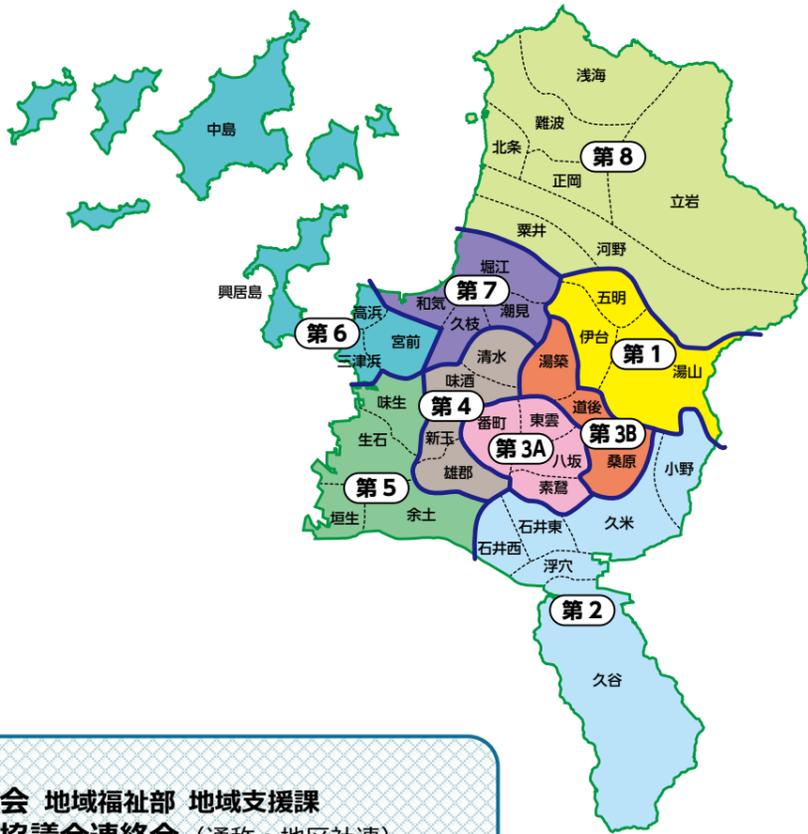


地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
第3 B	道後地区	第4	味酒地区	第5	味酒地区
	湯築地区		桑原地区		桑原地区
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第6	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
第5	余土地区	第6	垣生地区	第7	垣生地区
	垣生地区		生石地区		生石地区
	生石地区		味生地区		味生地区



発行日 令和6年4月
発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）
 〒790-0808 松山市若草町8番地2
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>
作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

<『地域カルテ』の見方>

The sample pages show the following sections:

- ①地区の概要** (Region Overview): Includes population, household count, and aging rate.
- ②地域住民からみた地域の状況** (Regional Status from Residents' Perspective): A list of local issues and characteristics.
- ③地区社協の概要と取り組み** (Regional Welfare Association Overview and Activities): Details about the local association's structure and programs.
- ④地区内関係団体データ** (Data on Related Organizations in the Region): A table listing various community groups and their status.
- ⑤地域福祉推進のポイント** (Key Points for Regional Welfare Promotion): A list of strategic initiatives.

- ①地区の概要**
- 人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
 - 地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。
- ②地域住民からみた地域の状況**
- 研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。
- ③地区社協の概要と取り組み**
- 令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。
- ④地区内関係団体データ**
- | | |
|---------|--------------------------------|
| ■地区民協 | 令和5年4月1日現在の定数 |
| ■まち協の設立 | 令和5年9月1日現在の設置状況 |
| ■町内会等 | 令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日） |
| ■高齢クラブ | 松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在） |
| ■子ども会 | 令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在） |
| ■自主防災組織 | 自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在） |
- ⑤地域福祉推進のポイント**
- 聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
 - 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏